



「犬山子ども大学」が開校される・・・！

当会が実施するようになって、11回目の「犬山子ども大学」の開校式を、平成26年5月25日（日）犬山市民文化会館で開催しました。

田中犬山市長、来賓の堀江犬山市議会議長、原愛知県議会議員からそれぞれ『元気に1年活動されて来年の2月の「活動成果発表会」で、遅くなった君たちの顔を見られるのを楽しみにしています。頑張ってください』との激励が子ども達にありました。

川島理事長は、『「体験」は君たちにとってとても大切なもの、将来の「宝物」になります。元気に明るく講座に出かけてほしい』と呼びかけていました。

講師紹介でユニークだったのは、「生き物探検隊」のOBでサポーターになっている進藤さんと鮫島さんです。活動内容を説明する時、「シマヘビ」を見せながら紹介したので、廻りの講師の人たちが怖がっていました。また、「レクスports」では活動で行う実技を実演してくれました。

今年も「犬山子ども大学」が始まります。講師の先生方よろしくお願いいたします。

（記事：川島）



26年度総会 かいさいさる！

犬山しみんていの会の総会が、平成26年5月11日（日）午前10時より30名の参加をえて、しみんていで開催された。

会が設立されて13年、法人設立後11年目を迎えています。当面の目標は、会員を増やすこと。理事をはじめ、会員の皆さんのお力を借りて、100名を目指してゆきたいものです。30人ほど必要です。事業を通じたり、個々のネットワークで努力してゆきたいです。

平成27年度は、中期計画の策定時なので、しみんていの事業全体を見直し、新規事業の開発などみんなで議論してゆきたいと考えています。

議題は、平成25年度の事業報告と決算です。決算では、久しぶりに黒字がわずかに出ました。もっと黒字にしたいので頑張ります。

平成26年度事業計画と予算では、節約の為ニュース発行を2,000部から1,000部にして配布箇所を県内自治体とNPOにします。また「いぬやま未来塾」の開催を中止して、基礎的なボランティア講習会を2回開催することにしました。助成金は、あいちモリコロ基金（生き物探検隊クライマックス、冒険教室上級コース）と子どもゆめ基金（東日本大震災避難者親子と犬山の子ども自然交流）、犬山市観光協会からです。独立行政法人福祉医療機構は6月に判明します。

交流会は、山菜天ぷらを松本さんが揚げてくださり、皆さんからとてもおいしいと評判でした。

来賓では、小澤生活環境部長に御挨拶いただきました。地域活動推進課長始め4名の出席をいただき、田中市長には、交流会から来ていただきました。天ぷらがおいしいと言って食べていただきました。

尾藤さんには、ゲーム等して一時を楽しく過ごすことができ、ありがとうございました。

今年度も、理事の皆さん、会員の皆さんのお力を拝借して元気な「しみんてい」の活動を見せていきたいものです。（記事:川島）



「犬山子ども大学」募集で思うこと・・・!

～体験は、子供の成長にとってかけがえのないものです～

「犬山子ども大学」は平成16年度より当会が実施するようになりました。平成16年度は12講座参加者196人でした。昨年が20講座421人、26年度は20講座422人です。

11年が経過しました。新たな講座の発掘も必要になってきています。子ども達が今までに4,252人参加しています。感慨深い思いです。

子ども達の環境を見る時、あまりに遊びらしい活動もないし、友達数名と集まり室内でゲームやパソコン・DVDを見たりりの生活です。これでは、友達もできにくいし、仲間とどういう付き合い方をしたらよいかもわからない子どもが増えてくるような気がしています。

子ども大学は、「学校や家庭ではできない体験ができること」と、もう一つ「仲間づくりの場」とも考えています。

年間10回も活動していると、仲間とどう付き合ったらいいかを自然に会得できるのではと考えています。私は、もっと言えば「子ども大学」は遊びの場と考えています。遊びの中で多くのあそびを通して、体験し、仲間づくりもしていく場と思っています。

「体験すること」「活動すること」を多く積むことが、子どもたちの成長に大きく貢献し、「宝物」を心に詰め込むことになります。

この宝物が多いほど、物事を考える時の引き出しが多くなるのです。ものを考える、発想する原点になります。

子ども大学だけでなく、家庭での役割を負担すること、どこかへ家族で出かけること、当会が実施している「木曾川源流 夏・冬の交流合宿」などに参加する事も大切な体験です。とにかく子ども時代に多くの体験の機会をつくり、活動することを切に望んでいます。

最近気になることは、「第1希望でないとは参加しない子どもが、増えていることです。」

子ども時代に、いろんな体験を積んでいくことが将来の為に必ずなります。体験するからものを考えたりするときのよりどころになるのです。何も体験していないと、発想がうかびません。ものを考えることもできません。

だから、少し気持ちに沿わなくても「いろんなことを体験するんだ」という強い気持ちで挑戦してほしいものです。 (記事：理事長 川島紀之)

イベント等の縦幕や横幕、ポスターの印刷、
 パワーポイントやチラシなどのパソコンのデータ作成、
 ご注文・ご相談を、お受けしています♪

「拡大印刷」（ポスター・横断幕・立て看板等）

※ 「文字のみ」

<A2・B2>	500円
<A1>	1,000円
長尺（単位：1m）	1,000円～

※ 「イラスト」及び「写真」

<A2・B2>	700円
<A1>	1,200円
長尺（単位：1m）	1,200円～

「名刺」印刷

100枚	700円
------	------

「データ作成サービス」

（目安の料金ですので、事務局にご相談ください。）

チラシ及びポスター	パワーポイント
500円/1面	4,000円/20ページ

託児を頼みたいグループ、
 行政の方
 「しみんてい」へどうぞ
 ご連絡を！



★NPO法人犬山しみんていの会では、若いお母さん方が小さな子供を預けて勉強したり、社会で活動するために、子供達を安心して預けられる、託児ボランティアの派遣をはじめました。お気軽に、声をおかけください！！

<費用> 派遣託児ボランティア：1人1時間当たり800円